

南大沢輪舞(RONDO)歩道橋

日本初の円形PC箱桁橋



施主	東京都
施工場所	東京都八王子市
完成年	1995年
橋長	169.646m(構造中心線上)(=27.0m × 2π)
形式	PCリング型4径間連続箱桁
全幅	6.8m
支間割	4 × 42.412m(構造中心線上)
平面線形	R=27.0m
桁高	2.2m
橋種	歩道橋
架設工法	支保工施工(一括施工)
参考文献	橋梁と基礎 1996年 1月

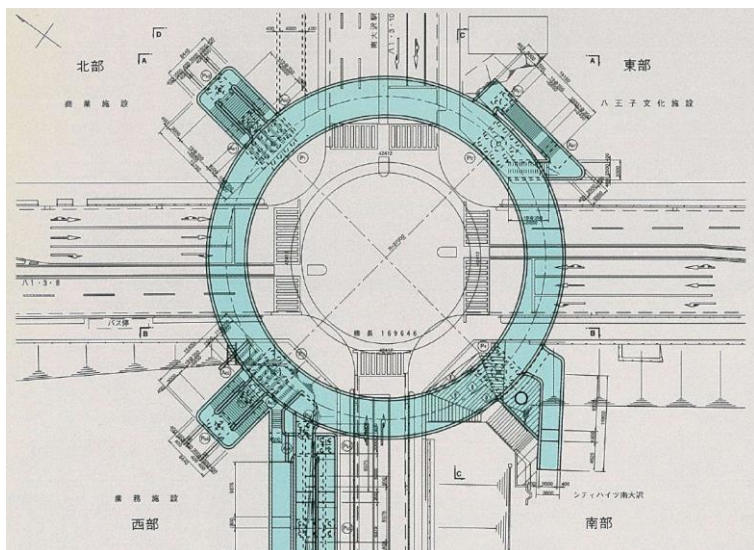
本橋は、桁の始点も終点もない円形の特種橋梁である。

分割施工によるアンバランスな断面力を生じさせないために、支保工による一括施工で構築された。

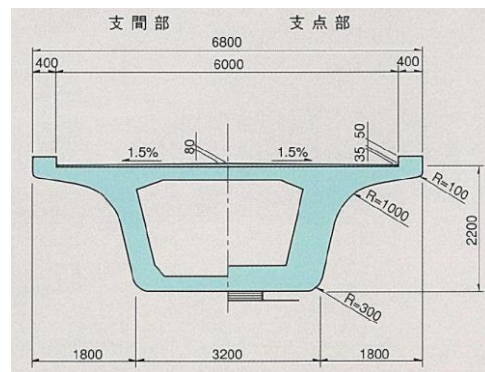
PC鋼材の緊張は箱桁内の定着突起による。支承は全方向へ対応できる円形支承が用いられた。橋脚も同様に円形である。排水、電設管等は、景観を考慮して箱桁内に納められている。

はす向かいに渡るとき遠回りになるのが残念である。

平面図



断面図

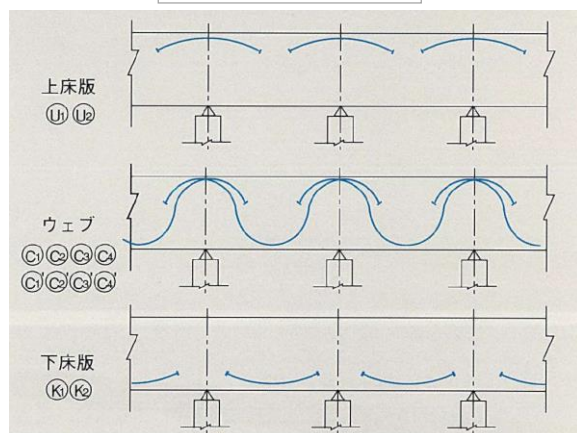


PCケーブル(12S12.4)の緊張要領

4径間のケーブルを対称になるように緊張された



施工中(支保工により一括打設された)



全景



夜間の様子